

オペラ演出家



栗山昌良を語る

びわ湖ホールでは、2024年11月に『竹取物語』、25年1月に『三文オペラ』、3月には『死の都』と、昨年97歳で亡くなった栗山昌良がびわ湖ホールで演出した3本のオペラを上演します。この上演に先立ち、栗山氏と関わりの深かった中村敬一と福井 敬が過去の映像やエピソードを交えて、演出家 栗山昌良の魅力に迫ります。



びわ湖ホールではオペラへの招待『ハンゼルとグレーテル』(2010年、2018年)、同『三文オペラ』(2012年、2013年)、沼尻竜典オペラセレクション『死の都』(2014年)、同『竹取物語』(2015年)の演出を手掛けた。

栗山 昌良 kuriyama masayoshi (1926年(大正15年)1月18日生 - 2023年(令和5年)6月23日没)

日本の演出家、オペラ演出家、教育者。国立音楽大学名誉教授、劇団青年座座友。生前60余年以上にわたり、モーツァルトから現代オペラまで、我が国での初演作品の演出も多く、また、日本オペラでの演出も秀作が多い。二期会、藤原歌劇団、東京室内歌劇場、新国立劇場、びわ湖ホールなど全国各地の400本以上のプロダクションでオペラ演出を担当。

お話：中村敬一
(演出家)

娯楽から芸術へ～論理的なオペラ上演の基礎を築いた先駆者。「先生」と未だに呼ぶ我々の師匠、栗山先生についてお話しします。



お話：福井 敬
(声楽家)

栗山先生がいらっしゃらなかったら、私は今、このステージに立っていることはなかったでしょう。感謝致します。



2024年 **11月4日** (月・休) **14:00**開演 (13:30開場／終演予定16:00)
滋賀県立芸術劇場 **びわ湖ホール 中ホール**

【チケット料金】
一般：1,650円 (税込・全席自由席)

【チケット発売日】
一般発売：2024年10月5日(土)10:00～
友の会優先：2024年10月3日(木)10:00～
(インターネット・チケット受付および電話受付のみ)

【チケット取り扱い・お問い合わせ】
びわ湖ホールチケットセンター ☎077-523-7136 (10:00～19:00／火曜休館・休日の場合は翌日)
インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

※6歳以上入場可。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。
※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・お引き渡しをおこないません。
※やむを得ない都合により、内容、出演者等が変更となる場合があります。
※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリングループを使用した音声をお楽しみいただけます。

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



第54回 滋賀県芸術文化祭

主催：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

叶匠壽庵



平和堂



木の家専門店
谷口工務店